

2026年9月3日
京都鉄道博物館

関連イベントのお知らせ 京都駅開業 150 年記念展「鉄道と建築～その美と機能～」

京都駅開業 150 年記念展として、4 代にわたり京都の顔となってきた京都駅舎などの鉄道建築物に見られる「美」と「機能」を紹介する「鉄道と建築～その美と機能～」(10 月 3 日(土)～2027 年 1 月 24 日(日))を開催します。本企画展にあわせて関連イベントを開催しますのでお知らせします。
※企画展については 8 月 5 日(水)に発表しています。

京都駅開業 150 年記念シンポジウム 「京都駅からみた鉄道建築の美と機能」

- 【開催日】 2027 年 1 月 10 日(日)
【開催場所】 本館 3 F ホール
【参加料】 無料 ※要入館料
【定員】 50 名 ※先着順、開催時刻 15 分前に開場
【スケジュール】

開催時間	内容	講師
13:30～14:30	基調講演①(「鉄道駅の空間史」)	大内田 史郎氏(工学院大学建築学部教授)
14:35～15:35	基調講演②(「現代建築としての京都駅」)	石田 潤一郎氏(武庫川女子大学建築学部教授)
15:35～15:45	休憩	
15:45～16:15	パネルディスカッション	

※入退場は自由です。



大内田 史郎(おおうちだ しろう)氏
静岡県出身。工学院大学建築学部教授。工学院大学大学院工学研究科修士課程修了。博士(工学)。東日本旅客鉄道(株)を経て、2014 年より工学院大学建築学部准教授、2020 年より現職。著書に『東京の名建築 1951-1999』(監修 三オブックス 2025)、『東京名建築さんぽ』(エクスナレッジ 2023)、『東京の名駅舎』(草思社 2022)ほか。



石田 潤一郎(いしだ じゅんいちろう)氏
鹿児島県出身。武庫川女子大学建築学部教授、京都工芸繊維大学名誉教授。1976 年京都大学工学部建築学科卒業、1981 年京都大学大学院博士後期課程研究指導認定退学。工学博士。2001 年～2018 年京都工芸繊維大学教授。2021 年より現職。専門は日本近代建築史・都市史。主な著作に『都道府県庁舎ーその建築史的考察』、『関西の近代建築』、『聞き書き 関西の建築』(佐野正一と共著)、『建築を見つめて、都市に見つめられて』など

当館ミュージアムショップで、企画展図録も販売！

今回の企画展の内容にあわせ、展示品や解説を掲載した図録を販売します。
ぜひミュージアムショップにお立ち寄りください♪

11 月のワークショップやおとなの学び講座は企画展関連で計画中！
詳細はお楽しみに！



◀図録表紙(イメージ)
1,500 円(税込)